

## 学ぼう命の大切さ 大河原小学校 人権の花運動事業



▲花をいたわりながら、慎重に作業を行いました。

10月3日、人権啓発活動地方委託事業の一環として大河原小学校で花植え体験（主催：大河原町・大河原人権啓発活動地域ネットワーク協議会）が行われました。

体験を行ったのは3年生の児童で、3人一組になってプランターへ花植え作業を行いました。児童たちはみんな花を傷めないように慎重に作業を行っており、この体験を通して命の大切さ、尊さを学んでいるようでした。

## 秋のお楽しみ

### 上谷児童館 こどもまつり

9月30日、毎年お楽しみの「上谷児童館こどもまつり」が開催されました。

オープニングでは、児童クラブの子どもたちによる手話「翼をください」の披露や、ジュニアリーダーのお兄さんによるゲームが行われ、子どもたちは大喜びでした。

その後子どもたちは館庭に設けられた「スーパーボールつり」「ストラッカー」などのさまざまな遊びのコーナーに向かい、すぐに長蛇の列となりました。また、館内には工作コーナーや、ポッキンアイス、ウインナーなどの食べ物コーナーも設置され、そちらもすぐに満席になり、大盛況でした。

参加者は遊びに食事にと、楽しいひと時を過ごしていました。



▲児童クラブの子どもたちによる手話披露。



▶工作コーナーも大人気でした。

## 気迫の準優勝!! 第11回家庭バレーボール宮城県大会

9月24日、利府町のセキスイハイムスーパーアリーナで「第11回家庭バレーボール宮城県大会」が開催され、ビニールボールとゴムボールの試合が繰り広げられました。そのビニールボールの部では、県内各地区代表の強豪18チームが出場。大河原町からは新田町チームが町代表として出場し、接戦の末、見事準優勝の成績を収めました。

新田町チームは、町内レクリエーション大会に向け集結したメンバーで、日頃の練習とチームワークの良さが今回の成績に結びついたものと思われまます。



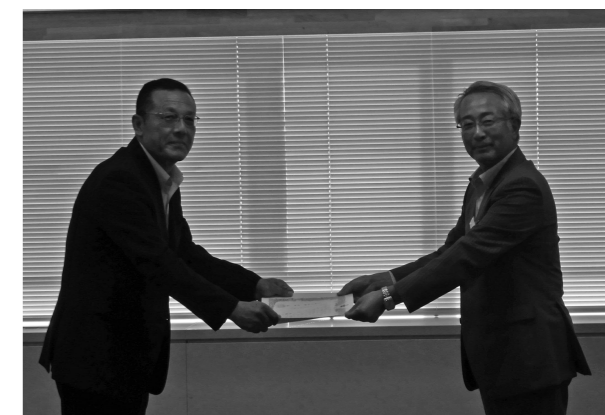
▲明るい雰囲気が伝わってくる新田町チームのメンバー。

## きれいなまちづくりに貢献

### スマイルサポーター感謝状贈呈式

9月14日、大河原町合同庁舎において仙南地域で活動する「スマイルサポーター」に「知事感謝状」が贈呈されました。

スマイルサポーターとは、県が管理する道路の美化活動をするボランティアのことで、大河原町で活動する団体では、株式会社斎藤工務店が長年にわたり道路の清掃・除草活動を行い、地域の環境美化に大きく貢献したとして表彰されました。斎藤工務店の日頃の活動に対し感謝するとともに、今後も地域の良好な環境づくりにご協力をお願いいたします。



▲大河原土木事務所高橋所長（右）から知事感謝状を受け取る(株)斎藤工務店代表取締役代理の三浦氏。

## 復興特別出品区(高校生の部)第4位

### 第11回全国和牛能力共進会宮城大会



▲健闘の上、功績を持ち帰った動物科学科畜産班の生徒と村上教諭（右）。  
（広報おがわら平成29年8月号に関連記事掲載）

5年に1度開催される全国和牛能力共進会が9月7日～11日まで仙台市の夢メッセみやぎで開催されました。9月7日には今大会特別に設けられた「復興特別出品区（高校生の部）」が開催され、14高校が手塩にかけて育てた牛を出品し競い合いました。その1校として宮城県代表で柴田農林高等学校が出場し、総合4位にあたる優秀賞3席を獲得しました。

10月12日に大会に出場した生徒の皆さんと村上教諭が来庁し、その報告を受けました。「何が大変でしたか？」という齋町長からの質問に「ギリギリまで牛の減量に苦労しました。体にラップを巻いたり、早朝一緒に校庭を散歩させたり、サプリメントを飲ませたり、健康にも気をつかいました」と数々の苦労話を聞きました。それを乗り越えての今回の功績大変おめでとうございました。

## 目指そう交通事故ゼロ

### 秋の交通安全運動合同出発式

9月21日、秋の交通安全運動合同出発式が総合体育館で行われ、交通安全関係者約80名が参集しました。

出発式では交通事故犠牲者への黙祷や警察車両による出発パレードが行われ、出発式終了後は、フォルテを訪れる買い物客へ交通安全啓発品を配布し、安全運転を呼びかけました。

近頃は日没も早まってきたので、早めのライト点灯や反射材の着用を心掛け、交通事故防止に努めましょう。



▲フォルテを訪れる買い物客へ安全運転を呼びかけました。